

実践事例

1 実践の概要

(1) 取組みのねらい

いじめの早期発見とその防止により望ましい人間関係の育成を図る。

(2) 取組みの内容

- ①「いじめアンケート」をもとに担任による教育相談を年2回行い、個別に話を聞く。(アンケートなしでも年1回実施) → 情報の常時収集
- ②「気になる子チェックシート」をもとにした月1回全職員による生徒指導協議会の実施
→ 素早く対応する組織づくり、定期的な情報交換と分析
- ③全校集会を年20回開催し、その中でテーマに沿って1分間スピーチを実施する。1年生は原稿を使い発表し、2・3年生は原稿は用意するがそれを見ないで発表する。発表した内容を再度検討し、文化祭の際に全員が保護者や町民の前で発表する時間を設定する。
→ 日常生活における人間関係づくり
- ④いじめの予防

2 実践の成果

①一人一人が気になっていることについての話を担任が聞き取ることによって、早めに対応することができ、未然の指導ができた。

②一人一人に目を向けた記録と情報交換により、いじめにつながりかねない行動を把握し、指導することができた。

③自分の考えを堂々と発表する表現力が養えるとともに、人の考えを尊重し肯定的に捉えるようになり、自分を改めお互いに向上しようとする態度を養う機会となった。また、文化祭において発表しているため、家庭との連携強化、及び町民の生徒・学校理解に役立っている。

④いじめを許さない体制の確立

- ・いじめを行うこと、いじめを傍観することは絶対に許さない。
- ・断固とした態度で臨むことの周知
- ・冷やかしやからかいを生まない素地づくり
- ・家庭との連携強化

3 取組みの評価

①前年度から実施しているため、その学年の傾向が徐々に見えてきている。

少人数の特性を生かし、学級担任だけでなく、全職員による観察や情報交換が日常的に行われており見守り・声かけをしていく体制ができている。

②職員会議、打合せ、運営委員会、協議会等の会議ごとに情報交換と分析を行い、即時対応できる体制がとられている。

③発表テーマは学校行事や教科との関連を持たせた内容にしてあるため、個人が体験した発表内容であっても他の生徒も考えられたり、学校全体での課題としても捉えることができ、大変有効な取組みになっている。また文化祭での発表をメインにしているため、生徒自身が生徒会活動のイベントとして捉えており生徒会活動の活性化にもつながっている。

④道徳教育の充実、縦割り班活動、全校・全職員あげての取組によりいじめを許さないことからさらに発展した、思いやりのある生徒の育成を目指している。

4 実践に関する資料

- ①いじめアンケート
- ②気になる子チェックシート
- ③1分間スピーチ評価表

「いじめ」に関するアンケート _____年 名前()

<A:「されたことがある」、B:「されたことはないが、見たことがある」>

		A	B
1	遊びの時など、本人が行きたがらないのに、無理に連れ回す。		
2	体操着や教科書、文房具などの忘れ物を他の人に借りに行かせる。		
3	ノートを人に取らせたり、宿題などを他の人にやらせたりする。		
4	自分のカバンや荷物など、無理やり他の人に持たせたりする。		
5	ちょっとしたきっかけで無視したり、にらみつけたりする。		
6	他人をばい菌あつかいしてからかう。		
7	文房具やゲーム機などを借りて、そのまま返さない。		
8	「金をくれ」と言ったり、「金を持ってこい」と言う。		
9	かけてコソコソ悪口を言う。		
10	嫌なあだ名や気にしていることを人前でズケズケと言う。		
11	理由も無く「気持ち悪い」とか「あっちへ行け」と言って、のけものにする。		
12	気にしていることを言いふらす。		
13	人の教科書や靴をわざと隠したり、作品を壊したりする。		
14	嫌がらせの落書きをしたり、嫌がらせの電話をかけたりする。		
15	自分では直接せず、他の人を使って嫌がらせをする。		
16	自分では手を出さずに、他の人に命令して暴力をふるわせる。		
17	遊びだと言って、首を絞めたり押さえ込んだりする。		
18	大した理由もなく殴ったり蹴ったりする。		
19	グループを決める時に、特定の人が入ることを嫌がる。		
20	掃除の時に、特定の人の机・いすを運ばない。		
21	休み時間のグループ遊びに特定の人を仲間に入れない。		
22	お互いに悪いところがあるのに、一方的に相手だけを謝らせる。		
23	「親や先生に告げ口をしたら許さない」と、口止めをする。		
24	「くさい」「汚い」と言う理由で、一人を大勢で無視したり、仲間はずれにしたりする。		
25	グループから離れたいと思っていても、なかなか自由にさせない。		
<その他、何かあったら書きましょう。>			

※前回（2月）の時から、今までのことを書きましょう。

< 気になる子チェックシート >

生徒指導協議会資料／グランドデザイン資料

	4月			5月			6月			7月			
	名前	気になること	主な指導	名前	気になること	主な指導	名前	気になること	主な指導	名前	気になること	主な指導	名前
学習で気なる子													
生活で気なる子		暴力的な行動 がたりないが、悪 い。→	力のかげんば くみニケーション のよしよしよしよ う。					座間時間か うない。	手かげ		石を投げる 事がある。	どんな度胸か あるが見守り な子。音 音検からう声 か。	
気になる欠席の子													
その他		的に行き物がなく、おのの意旨 ?これがいい。 待ち的なか傾向にある。→						詮みがさがうまくできない。			忘れ物		

その他の項目は、次の観点に当てはまる子がいたら記入してください。

手をつないでもらえない子がいる。

特定の子だけ注意される。

特定の子だけ「わー」などとはやしてられる。

休み時間一人ですごすことが多い。

その他気になることがあれば書いてください。

総合的な学習 表現する力

第 2 学年 1分間スピーチ評価表

No	実施日	発表者	テーマ	評価項目	
				表情や様子・表現の仕方	発表の内容
2	4月27日(金)		・1学期の私の姿	みんなを意識して、丁寧に話すことができた。	1年生・手本となり、3年生をサポートすること。
3	5月 9日(水)		・GWの出来事	人前に恥らず発表することができました。	趣味の工作：巨大鉛筆づくりについて
4	5月28日(月)		・学校生活をふり返る	かでて声が大きめで、人にHUG(ハグ)伝えようとしたりしならなかった。	・入年生とつかいなれる決意を述べました。
5	6月 8日(金)		・中体連で学んだこと	大きな声、準備不足で下を見る回数が多くなった。	アーチのタイミングとサーカスの安全性について述べた。
6	6月18日(月)		・期末テストに向けて	いつもよりは大きめ、序盤ではまくらで話す	計画通りを実行する→自信との関係
7	7月 3日(火)		・私の夢		
8	7月18日(水)		・私の夏休み		
9	8月29日(水)		・楽しかった夏休み		
10	9月 6日(木)		・私どうた		
11	9月28日(金)		・スポーツで味わう感動		
12	10月 9日(火)		・○○の秋を楽しもう！		
13	10月23日(火)		・Let's Go ! 一中祭		
14	11月 5日(月)		・我が家家の冬支度		
16	11月21日(水)		・勤労に感謝！		
17	12月19日(火)		・2007の出来事		
18	1月10日(木)		・私の抱負		
19	1月23日(水)		・ガンバレ受験生		
20	2月19日(火)		・成長している私		